記者発表資料

がんばろう！東北

平成２７年６月１０日
国土交通省東北地方整備局
仙台河川国道事務所

河川敷における汚染土壌の処理について

（名取川左岸７．６ｋ 仙台市太白区東大野田地先）

名取川左岸７．６ｋ付近の河川敷（仙台市太白区東大野田地先）において、油のようなものがにじみ出しているのを平成27年3月20日に発見しました。

仙台河川国道事務所では、直ちに河川への流出防止対策（ブルーシートで被覆）を行うと共に、緊急の土壌分析（土壌汚染対策法に基づく項目等を参考）を実施しました。

土壌分析の結果、一部の箇所で基準値相当のヒ素0.011mg/L（基準値：0.01mg/L以下）が検出されたことから、仙台市環境対策課へ報告を行い、試料採取の範囲や方法について助言を受けながら追加の土壌分析を行ってきました。

今般、追加の土壌分析において、0.044mg/Lのヒ素が検出（Ｎｏ．２の１箇所：別紙－３参照）されたため、さらに追加の土壌分析を実施して範囲特定を行い、適切に処理することとしております。

なお、範囲が特定でき次第、お知らせいたします。

１．基準値を上回った有害物質について

基準値を超える有害物質はヒ素のみであり、他の物質は不検出又は基準値以下となっております。

２．位置、状況写真等

（別紙－１のとおり）

３．土壌分析項目

（別紙－２のとおり）

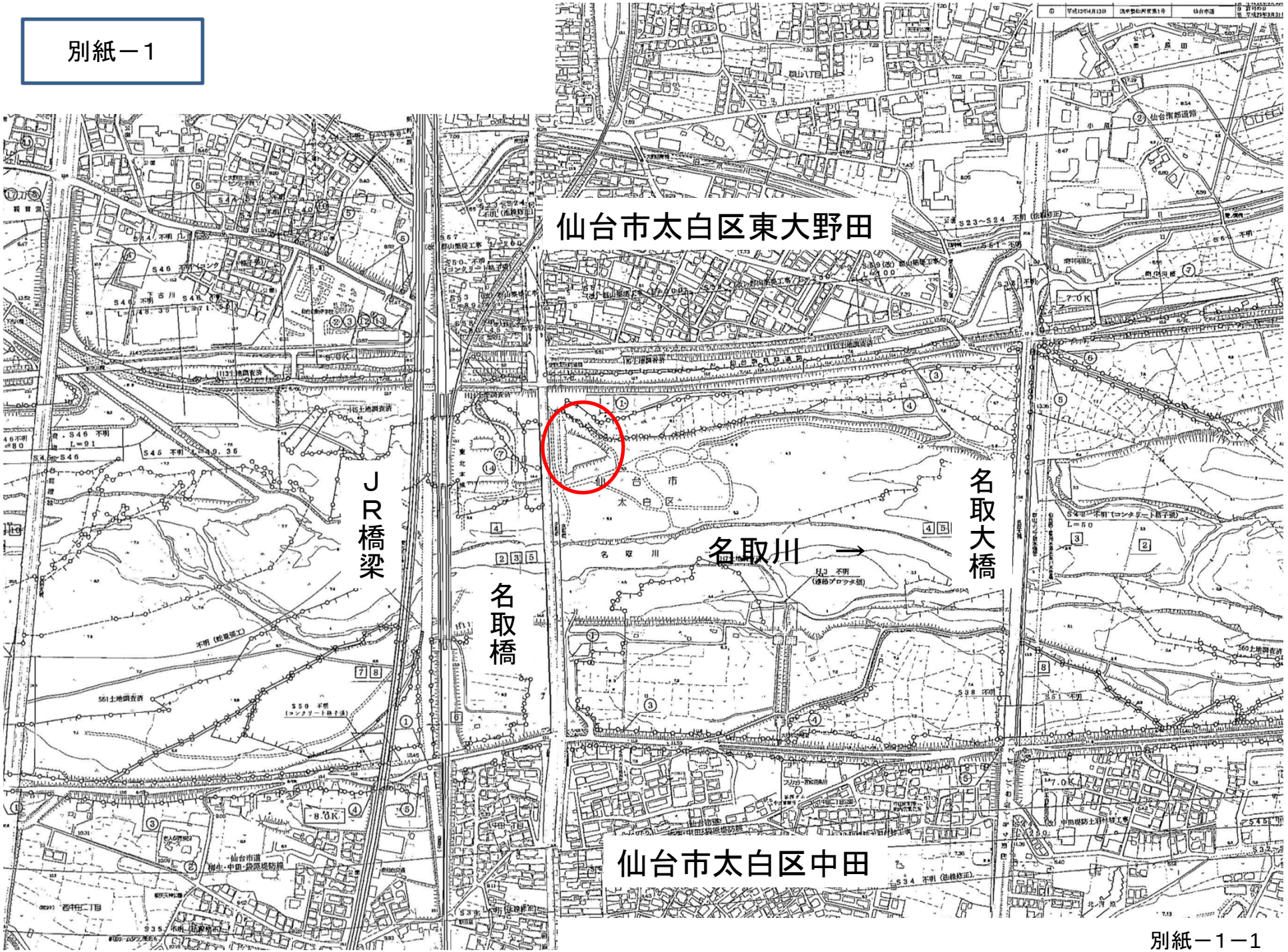
４．土壌分析結果

（別紙－３のとおり）

＜発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会＞

問い合わせ先	
国土交通省　東北地方整備局	仙台河川国道事務所 仙台市太白区あすと長町４－１－６０ 電話：０２２－２４８－４１３１（代表） 電話：０２２－３０４－１８１３（河川管理課直通）
副所長（河川担当）	栗田　信博（内線２０４）
河川管理課長	松芳　健一（内線３３１）

別紙－1



別紙－1－1



別紙－１－２

Ｎｏ．　１箇所の状況（Ｈ27.3.20）



別紙－２

土 壌 分 析 項 目

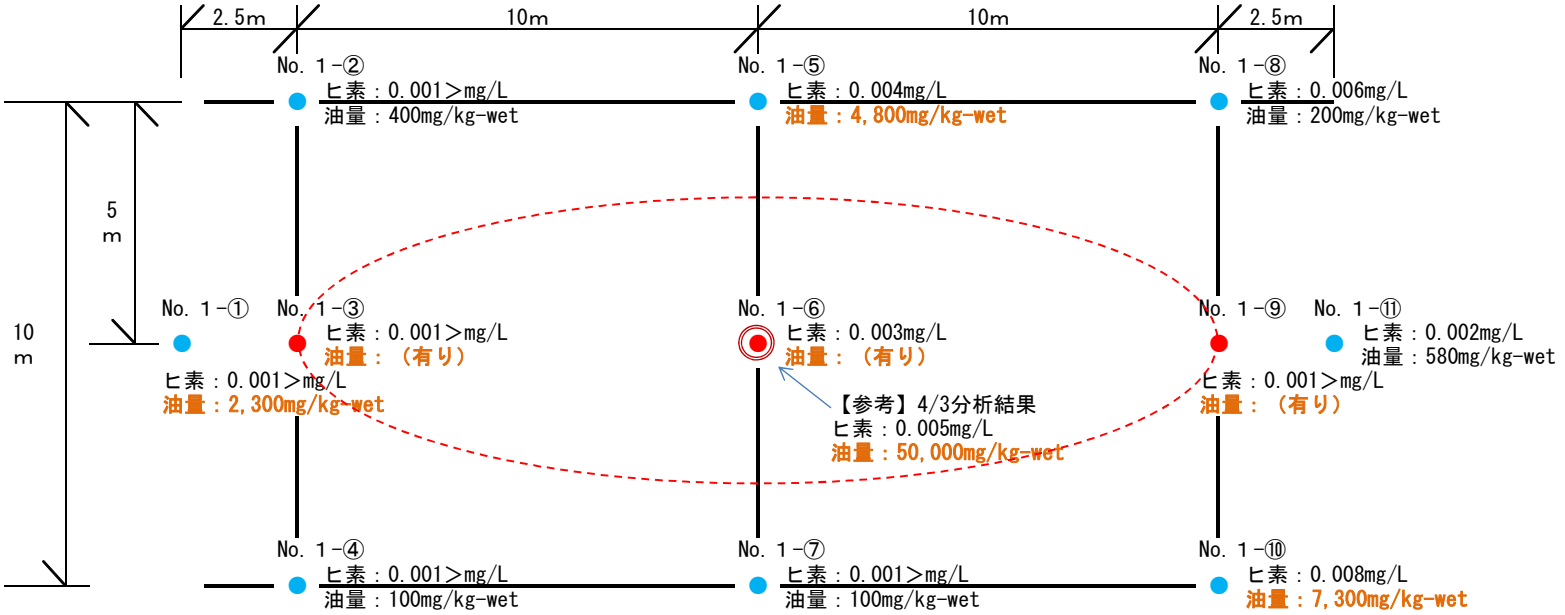
種類	分類	特定有害物質の種類	土壌分析時期	
			H27.3	H27.5
土対法関連	第１種特定有害物質	四塩化炭素	○	
		１，２－ジクロロエタン	○	
		１，１－ジクロロエチレン	○	
		シス－１，２－ジクロロエチレン	○	
		１，３－ジクロロプロペン	○	
		ジクロロメタン	○	
		テトラクロロエチレン	○	
		１，１，１－トリクロロエタン	○	
		１，１，２－トリクロロエタン	○	
		トリクロロエチレン	○	
		ベンゼン	○	
	第２種特定有害物質	カドミウム及びその化合物	○	
		六価クロム化合物	○	
		シアン化合物	○	
		水銀及びその化合物	○	
		セレン及びその化合物	○	
		鉛及びその化合物	○	
		砒素及びその化合物	○	○
		フッ素及びその化合物	○	
		ホウ素及びその化合物	○	
	第３種特定有害物質	シマジン	○	
		チオベンカルブ	○	
		チウラム	○	
		ポリ塩化ビフェニル	○	
		有機リン化合物	○	
有害物質	ダイオキシン（総量）		○	
	ダイオキシン（溶出量）		○	
	アルキル水銀		○	
油類	油種	ＦＩＤ法	○	
	総量	ノルマルヘキサン抽出法	○	○

※土対法関連項目は「土壌汚染対策法」に基づく項目。
※有害物質は仙台市環境局との打合せにより追加した項目。

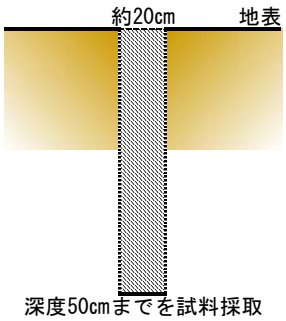
別紙－３

試料採取箇所及び土壌分析結果

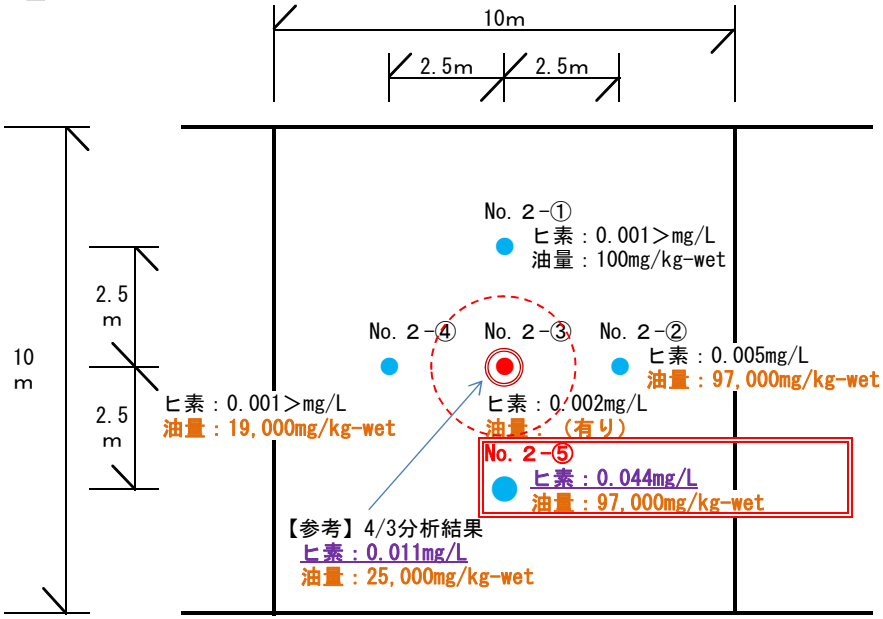
Ｎｏ．１



【参考】
試料採取の深度



Ｎｏ．２



【凡例】

- ：地表で確認できる油の範囲
- ：３／２４試料採取箇所【25項目＋DXN＋油】
- ：５／２９試料採取箇所【ヒ素のみ】
- ：５／２９試料採取箇所【ヒ素＋油】